

# コロナ禍から解放されて羽ばたく ～刺繍コラージュ『Ange』～

跡見学園中学校高等学校繊維工芸部

本校の繊維工芸部は1947年に発足した「手芸部」を前身に1953年に改名し、本年で76年目を迎える大変歴史の長いクラブです。日本刺繍・文化刺繍・クロスステッチ・紹刺し・手鞠・鎌倉彫・ろうけつ染め等の個人作品を手がける一方で、中学1年生から高校2年生までの部員たちが協力して毎年合作を制作することが大きな特徴です。

9月に行われる文化祭に向けて高校2年生が合作のデザインを考え、中心となって作業を進めます。小さなパーツを組み合わせて一つの大きな作品にしていくのですが、今回の作品では、中心を飾る大きな羽は文化刺繍（専用のペン型の刺繍針で刺して載せる伝統的な技法）を用いて細かく丁寧に作成しています。また、周りに舞っている羽根や星はフランス刺繍を用いることで細部まで精緻に表現しています。更に、右にある歯車は革に様々なデザインを打ち込むことで、ユニークでありながら統一性のあるものに仕上げました。

この作品は羽を中心に薔薇や時計、歯車など一見するとバラバラに見えますが、ジャンルにとらわれず自由を表現しています。コロナ禍でなかなか活動ができなかった時期がありましたが、徐々に制限が緩和され元の活動に戻りつつある解放感を中央部の羽で表現しています。作品が完成し文化祭にて展示した際、多くの来校者の方々から褒めていただき大変光栄でした。